

トア再保険、生命再保険向け引受自動査定システムに アシスト提供の「Progress Corticon」を採用

～ 業務ルールの整備やデータ化により、業務効率化、ノウハウの蓄積・共有化、
査定品質の均一化などを早期実現 ～

株式会社アシスト(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:大塚 辰男、略記:アシスト)が提供する BRMS※
「Progress Corticon」(開発元:米国 Progress Software Corporation)が、トア再保険株式会社(本社:東京都千代
田区、取締役社長:野口 知充、略記:トア再保険)の生命再保険向け引受自動査定システムのルールエンジンとして
採用されました。 ※BRMS:ビジネスルール管理システム

損害保険会社では、地震や台風など大規模な自然災害や、大型船舶や石油コンビナートなどで予期せぬ大事故が
発生した場合に保険金の支払い総額が高額になる可能性があります。このリスクを分散するために、どの程度までの損害で
あれば経営に影響がないか判断した上で、引き受けた保険契約上の責任の一部または全部を他の保険会社に引き受け
てもらうのが再保険です。また、再保険は生命保険の疾病・死亡リスクにも活用されています。これまでは保険の購入が難
しかった健康に不安のある保険申込者でも保険に加入できるよう、生命保険会社が死亡分野で引受範囲を拡大(条件
緩和型保険)しつつある中で、再保険会社の引受査定技術を前提とした生命再保険の利用件数が増加しています。ト
ア再保険は再保険に特化し、かつ損保・生保の両方の再保険引受を行う日本で唯一の総合再保険専門会社として、再
保険事業を展開しています。

トア再保険では、各生命保険会社から引受査定を依頼される生命再保険業務を行う上で、これまでは、査定者が
査定業務マニュアルを参照し、引受査定を実施してきました。人的リソースが限られる中、最近では、査定依頼件数の大
幅な増加に加え、多種多様な病気に対応するため査定ルールが複雑化し、また各社保険商品も多様化したため、査定
業務の効率化が喫緊の課題となっていました。

そこで、査定ルールの整備やデータ化による業務効率化、ノウハウの蓄積・共有化、査定品質の均一化などを早急に
実現するために、生命再保険向け引受自動査定システムの構築を検討し始め、2014年7月にシステム再構築プロジェ
クトを発足し、自動査定およびシステム内での画面遷移を定義するルールエンジンとして「Progress Corticon」を採用しま
した。

トア再保険が「Progress Corticon」を採用した主な理由は以下のとおりです。

1. 「Progress Corticon」を利用した引受自動査定システムの導入により、査定処理スピードの向上だけでなく、査定を
行う担当者自身が査定ルールの登録および変更などを容易かつ柔軟に行うことが可能になる。
2. 「Progress Corticon」の利用により、プログラム開発を行わずに、登録したルールに則って査定者が作業するオンライ
ン画面を表示できる。
3. 査定ルールやノウハウが蓄積されることで情報の共通化が可能となり、査定者の判断による評点のバラつきを抑制
し、経験が少ない担当者でも熟練者と同様の査定が可能となることに加え、担当者の異動や退職によるノウハウ喪
失のリスクに備えることができる。
4. 保険業界での「Progress Corticon」の導入実績を高く評価した。

「Progress Corticon」を採用した生命再保険向け引受自動査定システムは2015年5月より本稼働を開始しており、
トア再保険では、「本システムによる査定業務の効率化で創出できた時間を別の業務に割り振ることで、査定担当者の
業務の幅をさらに広げていくことができる」と大きな期待を寄せています。今後も、蓄積された査定結果を分析し、さらなる均
一化、標準化、効率化を推進していく予定です。さらに、生命再保険以外にもルールエンジンの利用範囲を拡張していく
ことも検討しています。また、将来的には国内での競争力強化および海外ビジネスの事業基盤の強化を視野に、トア再保
険の顧客である生命保険会社に向けて、本システム、査定ルールおよびノウハウをサービスとして提供していくことを構想とし
て掲げています。

■「Progress Corticon」について

Progress Corticon は、世界各国 500 社以上で利用されているビジネスルール管理システム(BRMS)です。ビジネスルールの変更をコーディングレスでシステムに反映することができ、開発や変更にかかる作業時間を 90%も短縮します。 *Progress Software Corporation 調べ

■トア再保険株式会社について

取締役社長:野口 知充

設立:1940年10月15日

従業員数:329名(2015年3月末現在)

本社:東京都千代田区神田駿河台三丁目6番地

主な営業種目:火災保険/海上保険/傷害保険/自動車保険/賠償責任保険/生命保険等の再保険

URL:<http://www.toare.co.jp/>

■株式会社アシストについて

代表取締役会長:ビル・トッテン/代表取締役社長:大塚 辰男

設立:1972年3月

社員数:870名(2015年4月現在)

本社:東京都千代田区九段北4-2-1

URL:<http://www.ashisuto.co.jp/>

アシストは、特定のハードウェア・メーカーやソフトウェア・ベンダーに偏らない、幅広いパッケージ・ソフトウェアを取り扱う会社です。「パッケージ・インテグレーター」として複数のソフトウェアと支援サービスにアシストのノウハウを組み合わせ、企業の情報システムを情報活用、運用、データベースを中心に、近年ではクライアント仮想化やビジネスルール管理分野も拡充し支援しています。今年も“お客様の最高”のために”というスローガンのもと、これらの分野にさらに注力し、顧客企業の立場に立った製品選定と独自の組み合わせによる製品/サービスの提供を一層強化し、活動していきます。

■ニュースリリースに関するお問い合わせ

株式会社アシスト 広報部 担当:田口、岡部

TEL:03-5276-5850 FAX:03-5276-5895 E-Mail:press@ashisuto.co.jp

■「Progress Corticon」に関するお問い合わせ

株式会社アシスト 情報基盤事業部 担当:小林誠、遠藤

TEL:03-5276-3653 FAX:03-5276-5869 E-Mail:progress_sal@ashisuto.co.jp

URL:http://www.ashisuto.co.jp/product/category/brms/progress_corticon/

※ 記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

※ ニュースリリースに記載された製品/サービスの内容、価格、仕様、お問い合わせなどは、発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。